

令和2年10月定例教育委員会会議録

1. 開催日時 令和2年10月30日(金) 13時25分～14時40分
2. 開催場所 日野町役場 202会議室
3. 出席委員 今宿綾子教育長、谷 信代教育長職務代理者
西村吉弘委員、吉澤正義委員、神川貴子委員
4. 出席事務局員 教 育 次 長：望主 昭久
学 校 教 育 課：参事 吉村 俊哲
生 涯 学 習 課：課長 吉澤 増穂 参事 加納 治夫
図 書 館：館長 長谷川 毅
子 ども 支 援 課：参事 幸野 雅恵

今宿 教育長	日程 1 開会
	ただいまから教育委員会の 10 月定例会を開会いたします。
今宿 教育長	日程 2 教育長あいさつ
	(教育長あいさつ)
今宿 教育長	日程 3 前回議事録の報告
	それでは、本日の臨時会を議事日程に基づいて進行させていただきますが、日程 3 の前回の議事録の報告については、お手元に配付の議事録のとおりでございます。皆様においてご覧をいただきまして、異なるところがありましたら事務局までご連絡をお願いしたいと思います。
今宿 教育長	日程 4 経過報告
	続きまして、日程 4 の経過報告でございます。まず、私から報告をさせていただきます。
今宿 教育長	(経過報告)
今宿 教育長	以上、各課からの報告でございました。ただいまの経過報告につきまして、ご質問等ございましたらお願いいたします。

西村 委員	私、報告と、それから報告とかかわって2点質問を申し上げたいと思います。 報告というのは、ちょうど10月のこの時期、現場も一度お邪魔させていただきたいと思ひまして、10月20日に南比都佐小学校、21日に桜谷小学校、同じく21日に西大路小学校の3校にお邪魔してまいりました。 20日の南比都佐小学校と21日の桜谷小学校は、一つはコロナ対策、実際にどのように取り組まれているのか、その様子をお聞きしました。それと、それぞれの学校が特色ある学校としての事業をどのように取り組みされているかお聞きしたいと事前に申し上げておりましたので、それぞれの取り組んでいただいたことについてお話を頂戴いたしました。 あわせてまして、桜谷小学校さんは、このたび博報堂の賞をお受けになられたということで、11月には東京へその表彰式に行かれるということをお聞きいたしました。テーマが、「日本文化・ふるさと共創教育」という、いくつかある領域のその領域に関しての博報賞をお受けになられたと。これは非常に長期にわたる地域とのつながりの中で蓄積された成果であると思ひまして、校長先生にはお祝いの言葉を申し述べました。 10月21日の西大路小学校さんは、当日、保護者参観とPTAのふれあい学習会という行事をされまして、やはりコロナ対策を考えた時間割できちんとご対応いただいて、それぞれ成果をあげられたのではないかなと思います。私はふれあい学習会の方は冒頭のしばらくだけと、それから授業参観については後半のところを拝見いたしました。 以上は報告なんですけれども、これにかかわって質問を2点申し上げたいのです。一つは、当初予算で予算化されております特色ある学校育成事業というものがありますね。そんなに大きな金額ではないのですけれども、一定の金額がそれぞれの学校の活動に使われているのではないかと思うのですが、これは各校、何をどのように取り組まれているのかというところを、教えていただきたい、これが第1点です。 二つ目は、これは特色ある学校の取り組みとは直接の関係はないのですけれども、通学区域の柔軟化という取り組みがございますね。これにつきまして特に顕著なのは西大路小学校になるかと思うのですが、この通学区域の柔軟化という政策に関する現状と課題、その辺のところをお聞かせいただきたい、これは、学校側というか、教育委員会の側として
-------	--

	基本的にはどういう姿勢なのかということも含めてお聞きをしておきたいと思います。 それともう一つは、子ども支援課さんとも関わりがあるのですが、お聞きしておりますと、柔軟化で学校を選ぶ時に、最初の入り口が幼稚園のようで、幼稚園でお友だちが一緒だから小学校もそちらへ行こうかというケースもお聞きしておりますので、その辺のところの町として統一的な取り組みをされているかどうか。その辺のところもお教えいただきたいと思います。以上でございます。
今宿 教育長	ありがとうございます。まず、特色ある学校の事業について説明してください。
望主 次長	特色のある学校の事業でございます。今日は小椋参事が欠席ですので詳しくは答えできないのですが、学校から計画を出していただいて、それで1年間いろいろな計画をしていただいています。 南比都佐ですと日野菜の事業であったり、日野中学校ですとコーラスの取り組みをしていただいております。今年はコロナの関係で合唱コンクールも開催できていませんが、それに代わるべきもので今取り組みをしていただいていると聞いております。3年生につきましては、合唱コンクールはできませんでしたが、DVDの卒業制作も兼ねた合唱の取り組みをいただいております。 それぞれの学校で特色のある事業をしようということで、これはすべて町の単独費で計画させていただいている事業でございますので、その中で各学校の特色を活かしたことを今までからしていただいているところでございます。 それと、通学範囲の柔軟化でございますが、今現在もモデル事業ということでさせていただいているところでございます。モデル事業が始まった時点では、大規模小学校の児童数が多くなってまいりましたので、それを小規模校に移るということを当時は考えていたのですが、現在は子どもがだいぶ減っていますので、大規模校と言われました日野小学校・必佐小学校でもクラス編成が一定落ち着いてまいりましたので、モデル化につきましても、教育委員会として整理をしていかないといけないのかなと今現在思っているところでございます。 日野小学校も、他の小規模校へ何名か行かれますと学級編成に大きく影響を及ぼすような、ちょうどボーダーラインのところの学級編成になっておりますので、その辺が課題かなと思っております。

	また、このモデル化につきましては幼稚園でもそのようになっていきますので、幼稚園の時代に西大路幼稚園や南比都佐幼稚園といった小規模校の教育を求められる親御さん方もございますので、その延長線上に、西大路幼稚園を選定された方が西大路小学校に行かれるというようなケースが多いというところがございます。 また、最近の傾向といたしましては、この柔軟化のモデル事業を使えるところが日野と必佐の２校しか使えないところがございますので、限定した使い方でございますので、そこもまた課題かなと思っているところでございます。 西大路につきましては、20 数パーセントの子どもさんが柔軟化を利用されていますので、純粋に西大路地区の方と、柔軟化で来られる方の比率がだいぶ高くなっておりますので、整理をしていかなければいけない時期になっているかなと思っております。
西村 委員	ありがとうございます。柔軟化につきましては、現状から見てこれからいろいろと考えていかなければならない時期であるというふうにお考えだということですね。ありがとうございます。
今宿 教育長	ありがとうございます。ほか、ございませんでしょうか。 (なし)
今宿 教育長	それでは、ほかに質問等ないようでございますので、日程５の議事に入らせていただきます。 ~~~~~
今宿 教育長	日程５ 議第４１号 令和２年度日野町学校・子ども支援連絡協議会委員の委嘱について 「議第４１号 令和２年度日野町学校・子ども支援連絡協議会委員の委嘱について」を議題といたします。事務局から提案説明をお願いいたします。 (提案説明)
今宿 教育長	提案説明に対しまして、ご質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。

西村 委員	昨年の委員の選定の時に、医療関係の方がおられないということについて質問させていただきました。その時は、以前は福祉課の下に保健センターがあったが、福祉関係の課が3つに分かれたという経過の中で、今回は「保健センター」が外れることになったとの説明を頂戴いたしまして、今後お考えいただくという意向をお聞きしておりました。 今回このように、こちらから申し上げておりました意見を取り上げていただきまして、これで第4条の条件がすべて満たされることになり、満足しております。
今宿 教育長	ありがとうございます。ほかよろしいでしょうか。 (なし)
今宿 教育長	ありがとうございます。それでは、ほかにご質問、ご意見もないようでございますので、承認することとさせてもらってよろしいでしょうか。 (異議なし)
今宿 教育長	ありがとうございます。それでは、「議第41号 令和2年度日野町学校・子ども支援連絡協議会委員の委嘱について」を承認することいたします。 以上で今月の議事につきましては終了いたします。 ~~~~~
今宿 教育長	日程6 今後の予定 続きまして、日程6の今後の予定について、学校教育課から順次説明をお願いします。 (各課から報告)
今宿 教育長	以上、説明がございました。徐々に予定が埋まってきているなという感じでございます。説明に対しまして、ご質問等ございましたらお願いいたします。

谷 委員	小学5年生のフローティングスクールのことで、11月6日に必佐と桜谷の児童が参加するということになっているのですが、半日ぐらいの予定で前にお伺いしていたことがあるのですけれども、これはお船に乗って船内活動などもできるのですか。
今宿 教育長	今年は特にこのような年ということで、何としてもフローティングスクールの体験はさせてやりたいということで協議されました。例年ですと1泊2日間の活動でしたが、泊は伴わない、1日日程でしようということになりました。 当然、内容については縮小になるかなと思いますが、琵琶湖環境学習といった大事な活動については取り入れて、一日単位での授業ということになっています。
谷 委員	去年でしたか、小さい小学校だと二つ、三つ合同になったかと。
今宿 教育長	児童数によって、3校になる場合もあれば2校になる場合もあるということで、翌年の乗船校の組み合わせももう既に夏には決まっているところかなと思います。
谷 委員	今年の5年生ではなくて、去年5年生だから今の6年生の子たちですね。日野町の子どもたちはみんなフローティングスクールに行けたのですか。
望主 次長	行けました。
今宿 教育長	2018年度に新船が間に合わず、1学期の乗船予定の学校が年度の後半に実施されました。でも、乗れなかったことはないということです。
望主 次長	交流というのが一番大きいのですが、交流はしないということで、夏もフローティングは60%で実施されました。船というのは、クルーズ船の時からイメージがあまりいいことはないので、県の方もしっかり考えて、密にならないようにということです。
今宿 教育長	配慮できるところは最大配慮するというふうに聞いています。
谷 委員	続けてすみません。来年度の成人式のことですけれども、成人の年齢

吉澤 課長	が18歳に、来年度の方はまだ二十歳ですか。その後はどうなるのでしょうか。 今年度・来年度の2回につきましては、今の二十歳のままという状況でございますが、その後、令和4年度（令和5年1月）から、成年年齢が引き下げられるという状況になっております。 そういう中で、日野町の成年年齢と成人式の考え方はどうするかということにつきましては、この夏に日野高校の生徒さんにアンケート調査をさせていただきました。現在、他の市町さん、県内でもおおよそ成年年齢が下がっても二十歳で、今まででいう成人式、成人の集いのような形でされると聞かせていただいている中でございます。 日野町でこの部分についてどうするかということは、今年の暮れまでには決めたいということで進めさせていただいております。今お尋ねいただきましたのでここで話しさせていただきますけれども、一応日野町につきましても、今までどおり二十歳で実施することを社会教育委員会議においてご意見を伺い、最終的に次回の教育委員会で決定についてお話しさせていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。
今宿 教育長	ありがとうございます。ほか、よろしいでしょうか。
西村 委員	今後の予定とは関係ないことですが、過日の新聞で2019年度の問題行動（いじめ・暴力行為等）ならびに不登校の調査の結果が発表されましたね。これにつきまして、日野における実態を、できたら次回の委員会あたりででも報告いただければと思います。 我々としては、数字をまず知ったうえで、その背後にある問題を考えていく出発点になると思いますので、その辺のところはひとつお汲み取りいただいて、ぜひ報告をお願いしたいと思っております。
今宿 教育長	わかりました。それでは次回報告させていただきます。 ほか、よろしいでしょうか。 （なし）
今宿 教育長	それでは、今後の予定については以上で終わらせていただきます。

今宿 教育長	～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～ 日程 7 その他 続きまして、日程 7 のその他に移ります。 (説明) ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～ 日程 8 閉会 ほか、ないようでしたら、以上をもちまして 10 月定例会を終了いたします。ありがとうございました。 (閉会)
---------------	--